

広報つばめ Tsubame

6.1 No.341

2020年6月1日号
毎月1日・15日発行



Topics

新しい生活様式を実践しましょう
つばめ元気ががやきポイント手帳
活用のススメ

先人たちの功績に感謝しましょう
大河津分水通水100周年
記念ロゴマークが決定

快適な暮らしのお手伝いをします
高齢者在宅福祉サービスを
ご利用ください

便利な乗合いワゴン車の
利用方法をお知らせします
おでかけきららん号

今年も子どもたちに本を送りました
カンカン・福服 BOOK

台風はくるのか？

避難所はどこ？

いつ何をすればいい？

避難するまでに
何を準備する？



避難のとき困らないために。備え、大事です。

特集

マイ・タイムライン

マイ・タイムラインで取るべき行動を時系列で整理

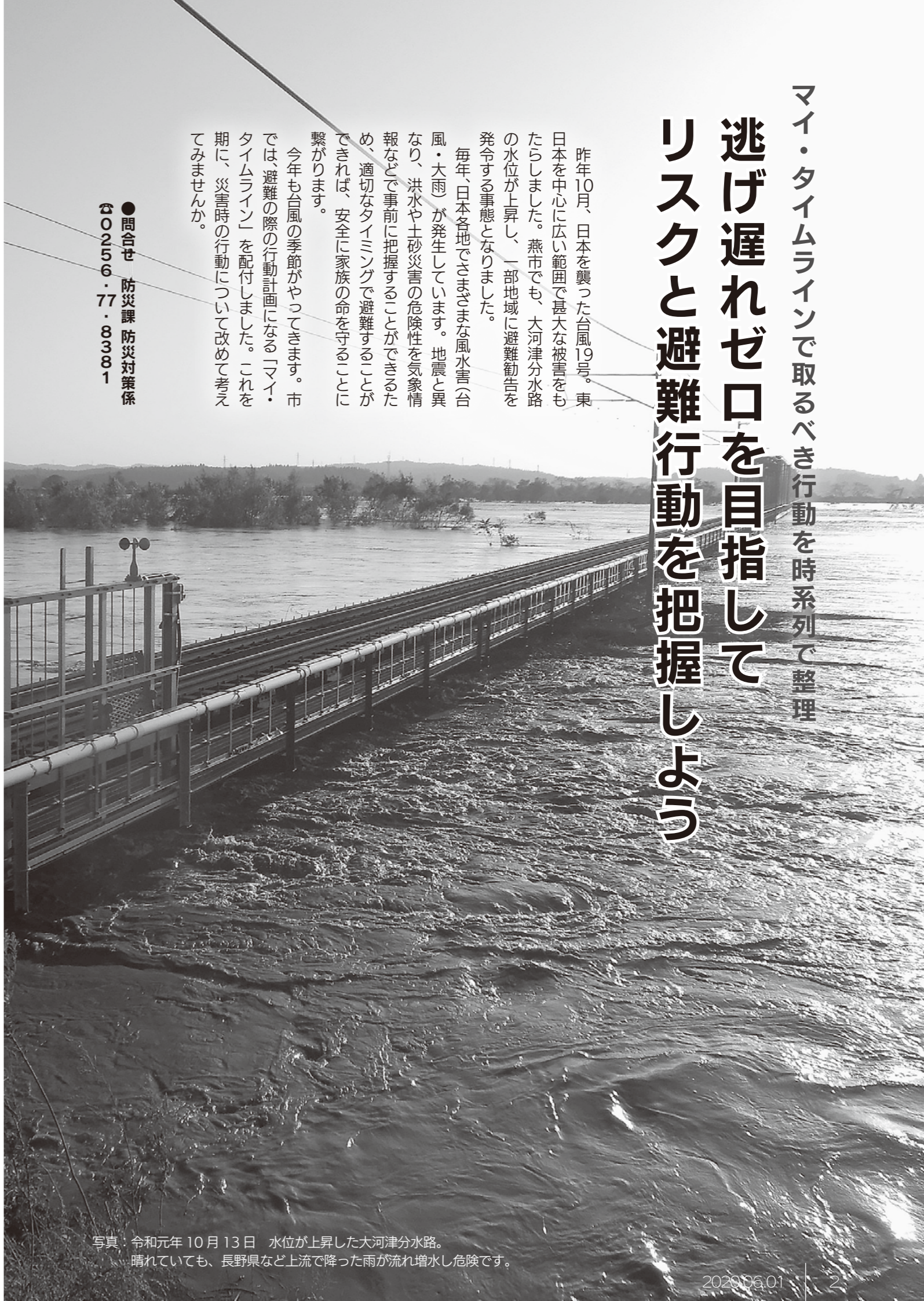
逃げ遅れゼロを目指して リスクと避難行動を把握しよう

昨年10月、日本を襲った台風19号。東日本を中心に広い範囲で甚大な被害をもたらしました。燕市でも、大河津分水路の水位が上昇し、一部地域に避難勧告を発令する事態となりました。

毎年、日本各地でさまざまな風水害(台風・大雨)が発生しています。地震と異なり、洪水や土砂災害の危険性を気象情報などで事前に把握することができ、適切なタイミングで避難することができます。安全に家族の命を守ることに繋がります。

今年も台風季節がやってきます。市では、避難の際の行動計画になる「マイ・タイムライン」を配付しました。これを期に、災害時の行動について改めて考えてみませんか。

●問合せ 防災課 防災対策係
02556・77・8381



写真：令和元年10月13日 水位が上昇した大河津分水路。晴れていても、長野県など上流で降った雨が流れ増水し危険です。

マイ・タイムラインは 時系列に沿った避難行動の 計画表です

災害時の行動は、地区の浸水想定や建物の構造・強度、家族構成などにより異なります。

マイ・タイムラインでは、住居の浸水リスク、持ち物のリスト、避難のタイミングを平常時から実際に避難するまでの流れに沿ってまとめることができます。これを作成することで、いつ、何をすべきかが具体化でき、万一、災害が発生したときに落ち着いて行動することができます。

お年寄りや妊婦、小さな子どもなどの要配慮者は、高台や家の2階など高いところへの避難(垂直避難)にも時間が必要です。そのような個々の事情も勘案して、時間に余裕をもった行動計画を立てましょう。



▲今号と一緒に配付した「マイ・タイムライン」。豪雨のあとの信濃川の危険性などの情報も掲載されています。

「新型コロナウイルス感染症」 拡大防止に対応した避難行動 のポイント

避難所においては、災害の規模によって「密集」状態になることも予想されます。マイ・タイムライン作成時には次の点にも留意してください。

- 「垂直避難」ができるなど、自宅での安全確保が可能な場合は、指定避難所へは避難せず、在宅避難を検討してください。自宅だけでなく、知人・親戚宅でも同様です。自宅の浸水想定をハザードマップで確認してください。
- 避難する場合は、体温計、消毒液、マスクなどの衛生用品を持参してください。
- 避難所へ避難した際は健康チェックを行い、体調がすぐれない場合は避難所内の担当職員へ知らせてください。
- 避難所内では人との距離を取ってください。また、手洗いとマスクの着用を徹底してください。

避難所での行動や注意点については、令和元年の広報つばね7月1日号も併せてご覧ください。



「死なないためにはどうするか」事前の準備を



燕市総務部 防災主幹
十河 浩

平成21年の台風9号では、兵庫県佐用町で3家族11人が避難中に水路に流され、9人が亡くなりました。それ以来、「避難勧告が出たら全員避難所に行くべきだ」という考え方は改められました。

もし大河津分水路が破堤したら、市役所・消防本部・主要道路は浸水し、職員も救急車や支援車両も動くことができません。避難所は避難した人が中心になって運営せざるを得ないことが予想されます。

日頃から「死なないためにはどうするか」「何を準備しておくか」を決めておくことが大切です。まずは燕市ハザードマップで自宅周辺の浸水リスクを確認してください。避難所への避難の必要性を冷静に考えましょう。

避難しなくても大丈夫な人が避難所にあふれると、新型コロナウイルス感染症対策のために必要な空間が維持できなくなり、本当に避難が必要な人が入れなくなってしまう。

- 洪水は自然現象なので、想定通りに進行するとは限りません。マイ・タイムラインはあくまで行動の目安としてください。
- 避難行動を考える際には、高齢者や障がい者の手助けなど、できることを考えましょう。家族内だけでなく、地域の中で考えることも有効です。
- 「一度作れば終わり」ということではありません。時折見直しを行いましょう。

避難の際の行動は住んでいる場所や家族構成によりそれぞれ変わってきます。今回は地域おこし協力隊の4人が、信濃川の近くに住む家族という設定でマイ・タイムラインを作成しました。大切なのは、自分の災害リスクを把握すること。色々な状況を想定しながら、準備をしておきましょう。

お父さん役
鹿嶋 功貴 隊員

お母さん役
久保 陽菜乃 隊員

息子役
新保 和志 隊員

おばあちゃん役
坂内 未央 隊員



マイ・タイムライン

実際に作ってみよう

警戒レベルについて

警戒レベル 1	警戒レベル 2	警戒レベル 3	警戒レベル 4
心構えを高める	避難行動の確認	避難に時間を要する人は避難	安全な場所へ避難

水平避難と垂直避難

避難は、避難所などへと移動する水平避難と、家の2階など高い場所へ移動する垂直避難があります。状況に応じて適切な行動をとりましょう。

【水平避難】 【垂直避難】

5 避難時の注意点などを考えよう

避難する時は戸締りやガスの元栓、ブレーカーの確認を忘れずに

絶対に川は見に行かない！

避難に時間がかかるので警戒レベル3で移動開始！

もしも逃げ遅れたら…

2階や近くの高い建物へとにかく命を守ることが大切です！

水の来ない場所へ！

6 避難所での行動を考えよう

情報収集に努めよう

あ、マスクしなくちゃ

自分たちでできることは自分たちでやろう

情報収集手段 複数の手段から入手できるようにしましょう！

- 防災行政無線
- 防災つばめメール
- 緊急時の避難情報・気象情報・地震情報などを届けます。
- FM ラジオ 燕三条エフエム 76.8MHz
- ツイッター @koho_tsubame
- 緊急速報メール
- ホームページ

平常時の準備

雨が強くなる前に準備

避難行動を開始

身の安全を確保

1 洪水ハザードマップで浸水深や避難所を確認しよう

わたしたちの家は浸水区域に入ってるな～

避難できる場所ってどこがあるかな？ 指定避難所、近くの高い建物、家の二階…

2 非常持出品を確認しよう

非常食の期限は大丈夫かな？

マスクや体温計も持って行こう！

3 防災つばめ～ルに登録しよう

これで災害時の最新情報が手に入る！

4 避難する前の準備を考えよう

事前に薬をもらいに行こう

風で飛ばされそうなものは室内へ。大切なものは2階へ移動させておこう

台風の状況を見ながら必要か判断しよう